

## 温泉の利用状況について

**泉質：** ナトリウム－塩化物・炭酸水素塩温泉  
(低張性 中性 温泉)

**温泉成分の特徴：** なめると塩味がする。肌についた塩分が放熱を防ぎ保温効果が高い。炭酸水素ナトリウム(重曹)を多く含み、入浴すると肌がつるつるすべすべするお湯です。

(分析場所：源泉)

**源泉の温度及び湧出量：** 41.5℃ 226ℓ/分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり(直近成分分析年月日：H26.12.15)

**浴槽の種類とその状況：** 大浴場、露天風呂、家族風呂(全て温泉水を使用)

**循環、かけ流しの状況：** 大浴場・・・循環、かけ流し併用式

(温泉資源の保護及び浴槽内の汚れを除去するため、浴槽に新しい温泉を注入しながら浴槽水を回収し、ろ過、加温して再利用しています。オーバーフロー水は再利用しません。)

露天風呂、家族風呂・・・かけ流し式

(浴槽に常に新しい温泉を注入してあふれさせています。)

**加水の状況：** なし

**加温の状況：** 入浴に適した温度に保つため、加温しています。

**新湯との入れ替わり状況：** ー

**入浴剤等の添加：** なし

## 衛生管理状況について

**浴槽の清掃状況：** 毎日、完全にお湯を抜いて清掃の上、消毒を実施しています。

**浴槽水の消毒状況：** 衛生管理を確実にを行うため、次亜塩素酸ナトリウムを投入し、浴槽内の塩素濃度を3時間毎に確認することにより、細菌の増殖を防いでいます。

**水質検査の頻度：** 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の防止状況の確認を行うため、年に4回実施しています。

※水質検査証は別に表示

平成26年12月15日

**施設名**

上天草市交流センター  
スパ・タラソ天草

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会